

中期経営計画

**SZ-20**  
*Phase II*

進捗状況

**ZEON**

**日本ゼオン株式会社**  
代表取締役社長 田中 公章

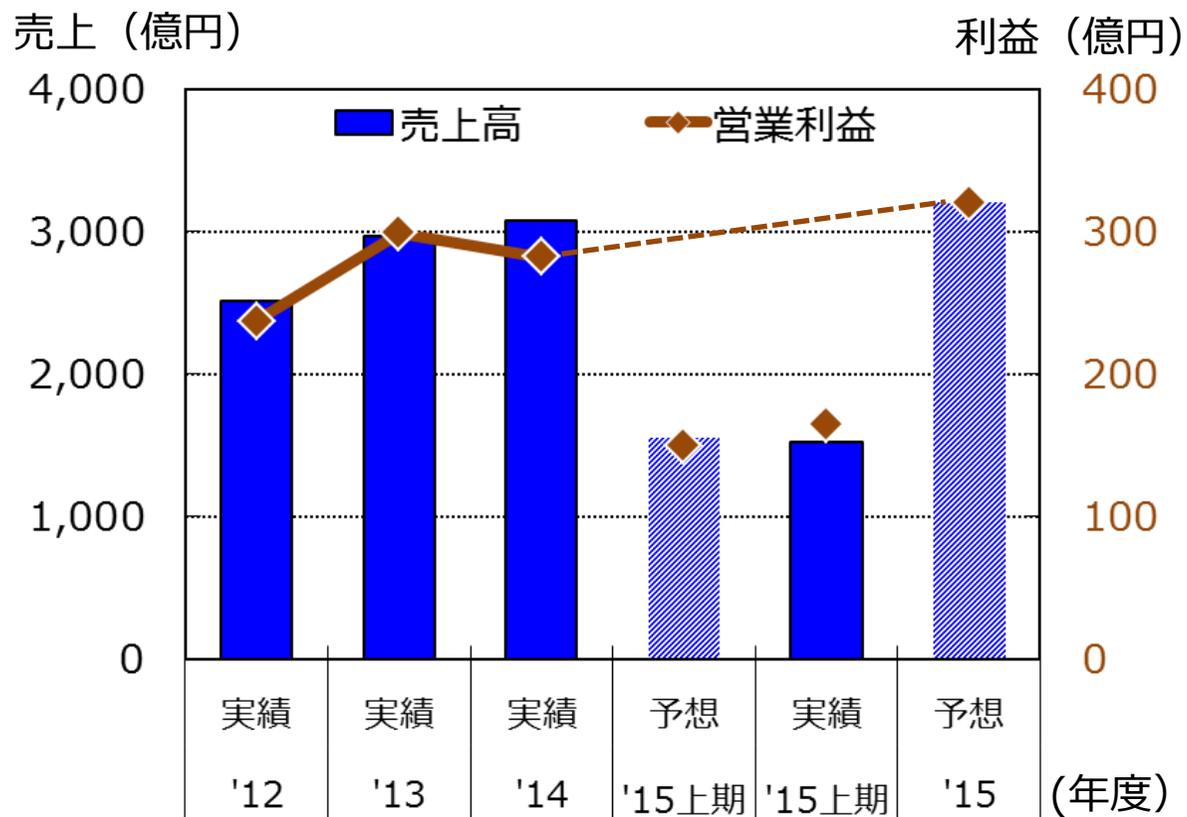
2015年10月29日

## 1. 2015年度業績と経営環境

## 2. 事業トピックス

## 3. 業績目標

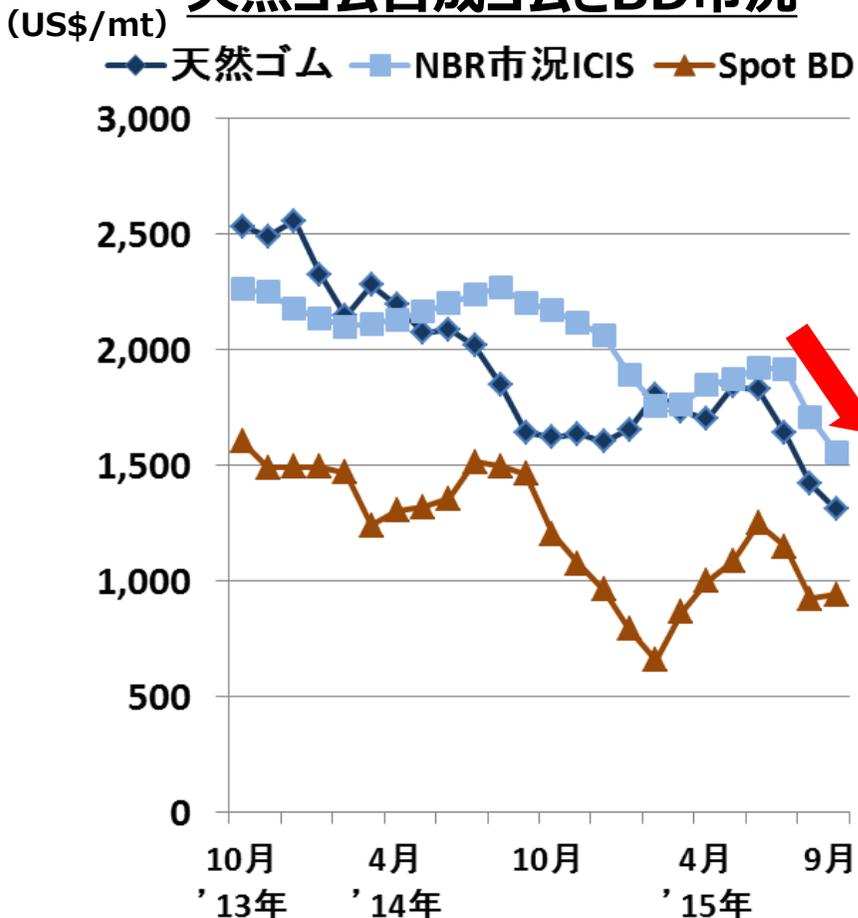
## 2015年度業績は期初予想通り。



売上高	(億円)	2,508	2,964	3,075	1,550	1,524	3,200
営業利益	(億円)	237	299	282	150	165	320
為替	(円/US\$)	82	100	109	120	122	120
国産ナフサ	(千円/KL)	57.5	67.2	63.7	54.0	48.1	54.0

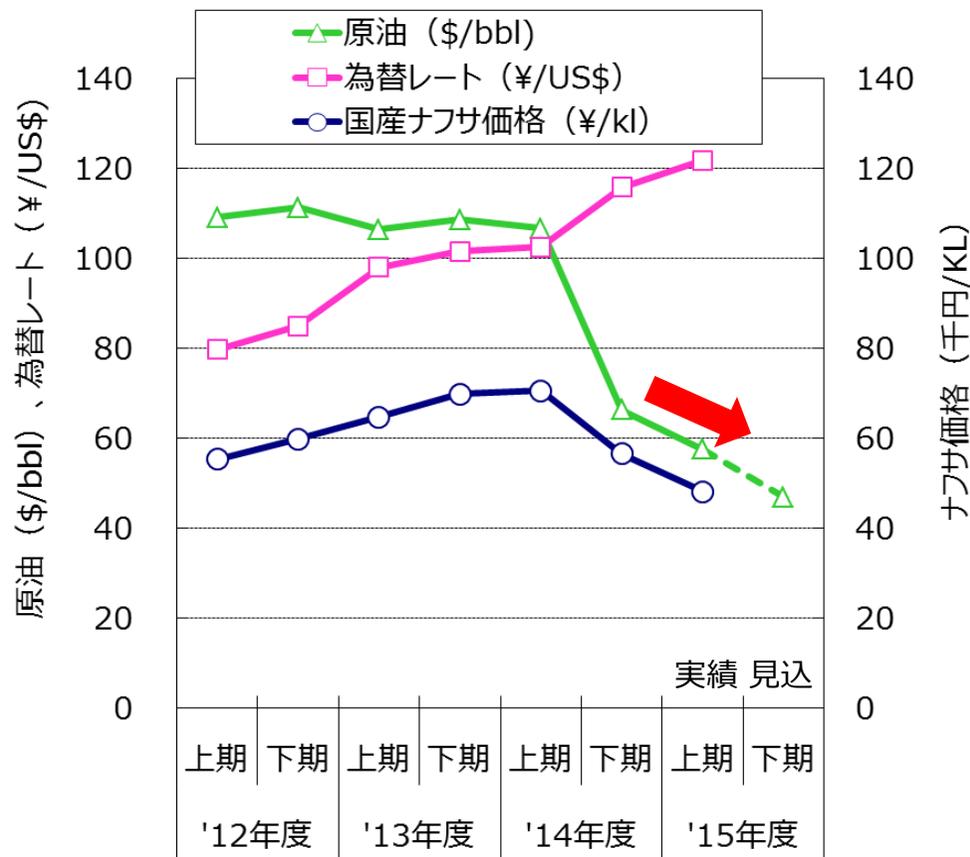
## 合成ゴムの市況は下落。下期の製品市況や為替等の環境は不透明。

### 天然ゴム合成ゴムとBD市況



天然ゴム市況\_シンガポール期近RSS#3 (出典: 合成ゴム月報)  
 NBR市況\_CFR東南アジア (出典: ICIS)  
 スポットBD\_CFR東南アジア (出典: IHS)

### 為替、原油、国産ナフサ価格



為替レート (出典: みずほ銀行)  
 原油 Brent (ICE) (出典: IHS)  
 国産ナフサ (出典: 貿易統計より当社計算)

2020年のありたい姿

- 化学の力で  
未来を今日にする  
ZEON -

連結売上高5,000億円

## ■ 変える

- ・改革・改善の推進
- ・仕組みを変える
- ・風土育成

## ■ 計画の進捗管理と スピーディーな対応

'11 '12 '13 '14 '15 '16 '17 '18 '19 '20年度

Phase II

SZ-20

SZ-20

エラストマー素材事業と高機能材料事業の  
それぞれの強みを磨き上げ、  
両輪でグローバルに事業を拡大する

## 事業セグメント別戦略

### エラストマー素材事業

成長市場への  
グローバルな対応による  
強い事業の更なる強化

### 高機能材料事業

重点3事業分野での  
研究開発の加速による  
事業拡大

## 事業セグメント別戦略

### エラストマー素材事業

成長市場への  
グローバルな対応による  
強い事業の更なる強化

### 高機能材料事業

重点3事業分野での  
研究開発の加速による  
事業拡大

- ◆ S-SBR事業展開（シンガポール工場進捗）
- ◆ Zetpol<sup>®</sup> 高耐熱性新製品の採用開始
- ◆ インド 現地法人設立
- ◆ C5ケミカル事業の海外展開

## シンガポール第一系列生産拡大、第二系列建設工事順調に進展



建設中のシンガポール工場第二系列



シンガポール工場  
第二系列 '16年4月商業生産開始  
に向けて建設中

S-SBR  
(溶液重合法スチレンブタジエンゴム)



S-SBRの主用途：  
低燃費タイヤ

シンガポール工場

第一系列 主力4グレードの量産

徳山工場

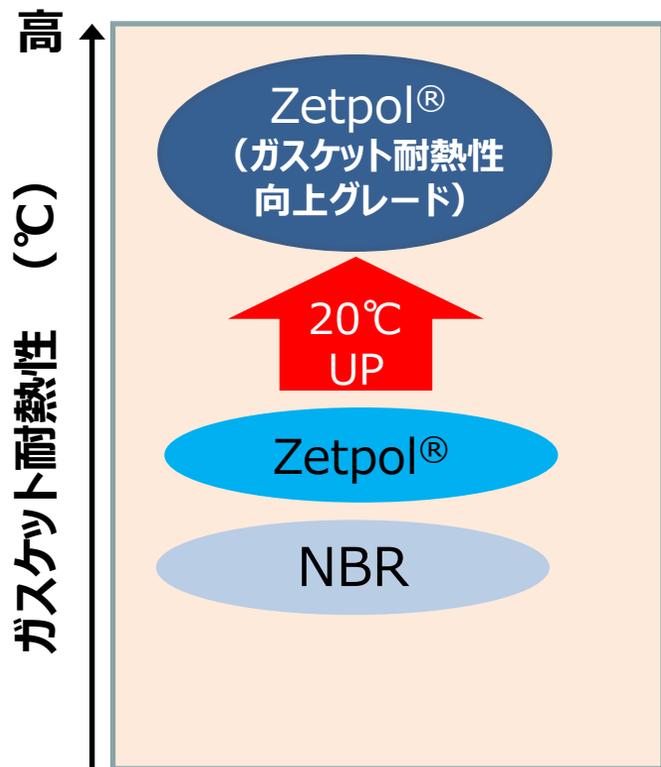
特殊グレードの量産  
新製品試作→立上げ→量産  
(パイロットプラント)

研究所

新製品の開発

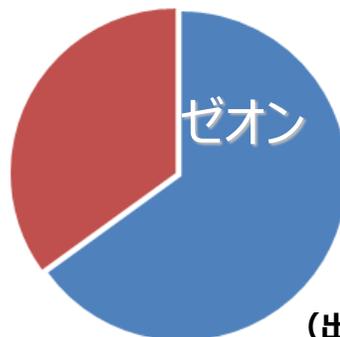
## 高機能化・低価格化を実現する自動車材料への対応

高い耐熱性が評価され、ガスケット、シール及びタイミングベルト用心線処理剤に採用開始



川崎工場内新規設備で商業生産中

### HNBR市場シェア



(出典：当社推定)



## 成長するインドでの事業展開を強化する

従来、日本・シンガポールからインド顧客向け販売



Zeon India Private Limited 設立  
2015年10月1日営業開始

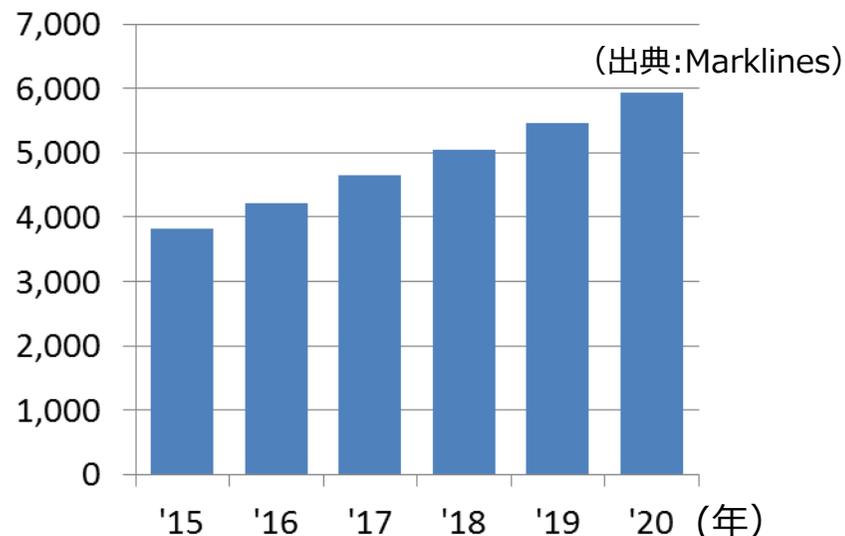
9月28日  
プレスリリース



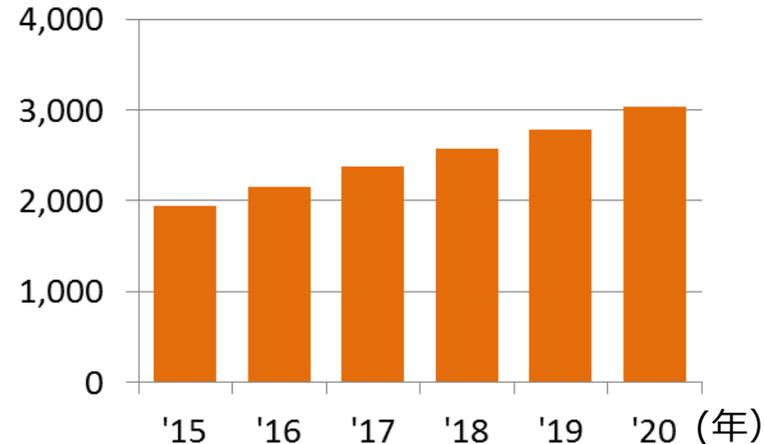
特に自動車関連市場において、現地に密着した  
事業戦略を構築・実践していく



■インド自動車生産台数予測 (千台/年)



■インド特殊合成ゴム市場予測 (トン/年) (出典:当社推定)



## ゼオン独自のイソプレン抽出技術を活用、海外で事業化検討継続する。



既存のイソプレン抽出プラント（水島工場）

### C5留分を最大限活用

イソプレン

SISブロック共重合体  
(熱可塑性エラストマー)

ピペリレン

石油樹脂  
(粘着付与剤、粘結剤)

### 主用途

粘着テープ



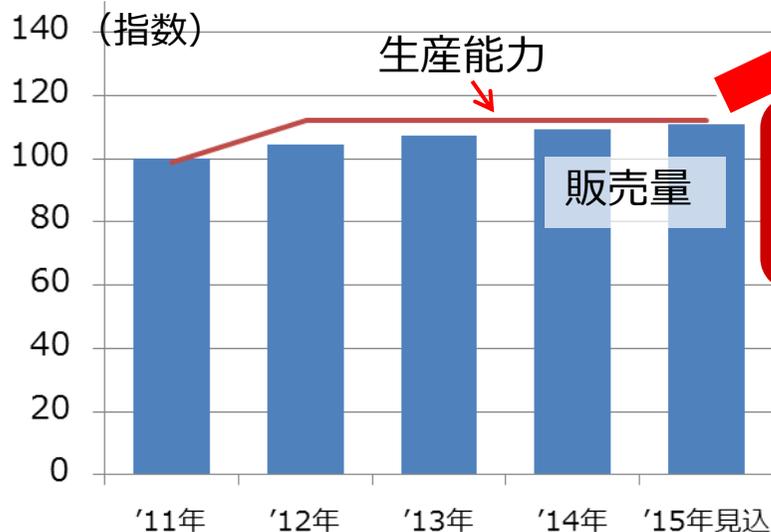
ホットメルト  
接着剤



トラフィック  
ペイント

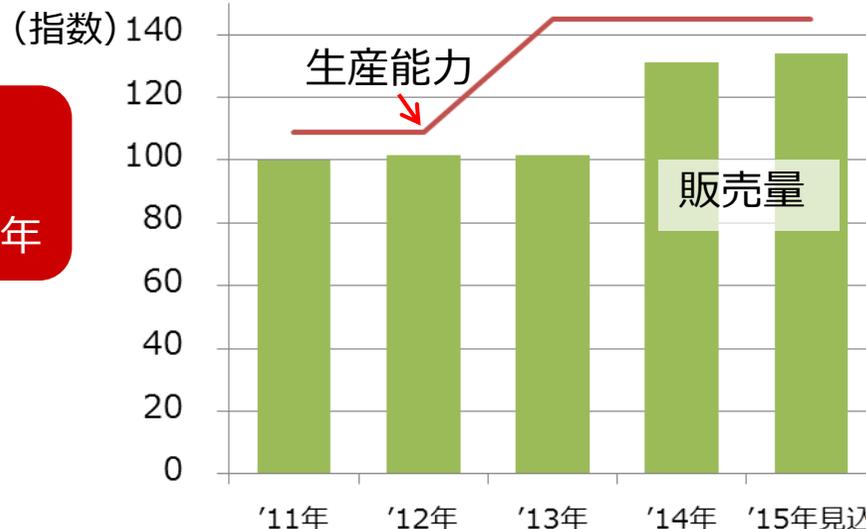


### 当社SIS販売計画と生産能力

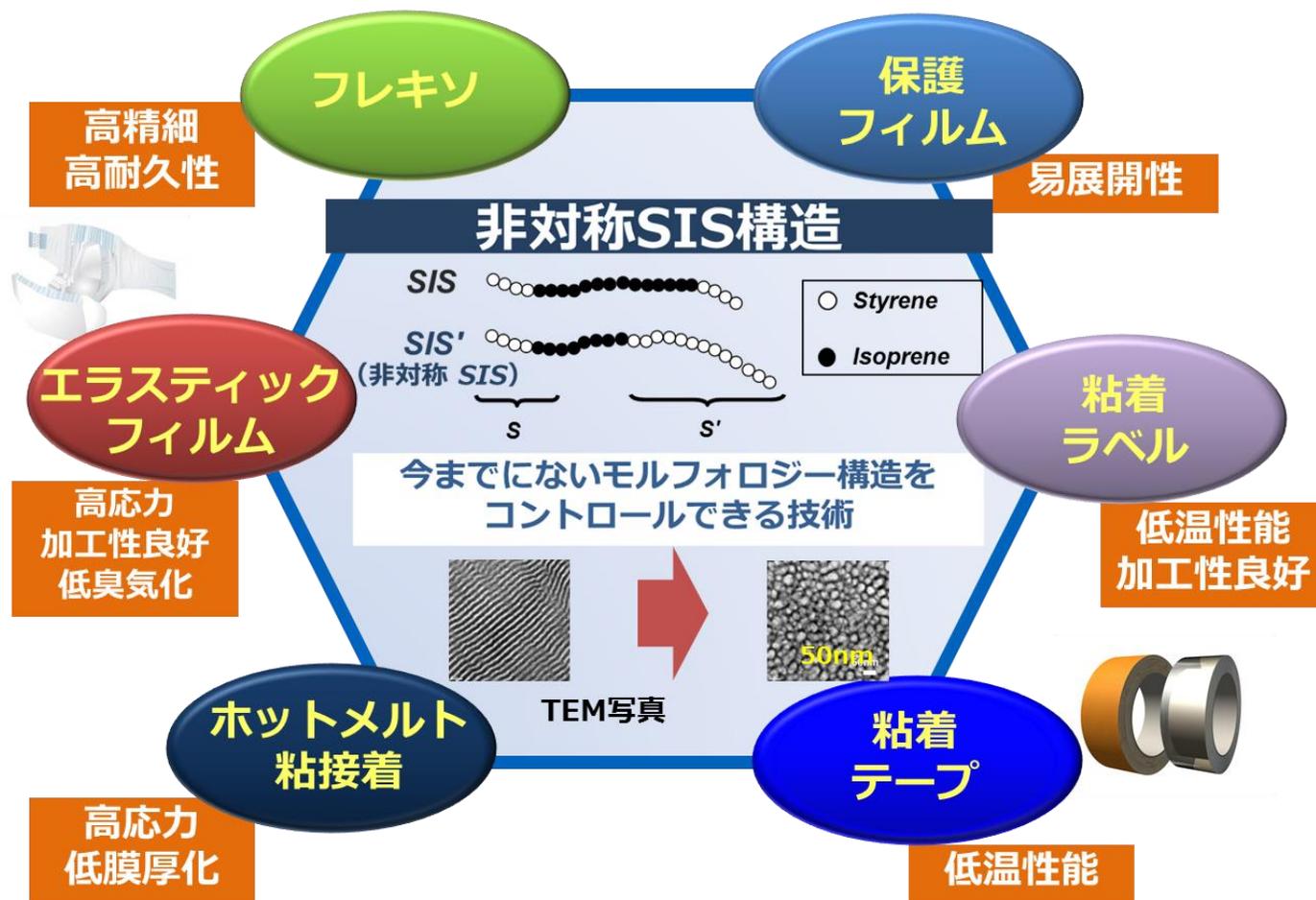


'16年5月  
SIS増設  
42→60KT/年

### 当社石油樹脂販売計画と生産能力



## 非対称SIS による新規用途拡大



## 事業セグメント別戦略

### エラストマー素材事業

成長市場への  
グローバルな対応による  
強い事業の更なる強化

### 高機能材料事業

重点3事業分野での  
研究開発の加速による  
事業拡大

高度情報化社会の実現

省エネ・蓄エネ・創エネ

QOL（生活の質）向上

## 高機能材料事業の重点3事業分野

情報用部材  
(オプト用) (実装用) (電子用)

エネルギー用部材

メディカルデバイス

高機能素材（C5 総合利用による差別化素材を出発点）

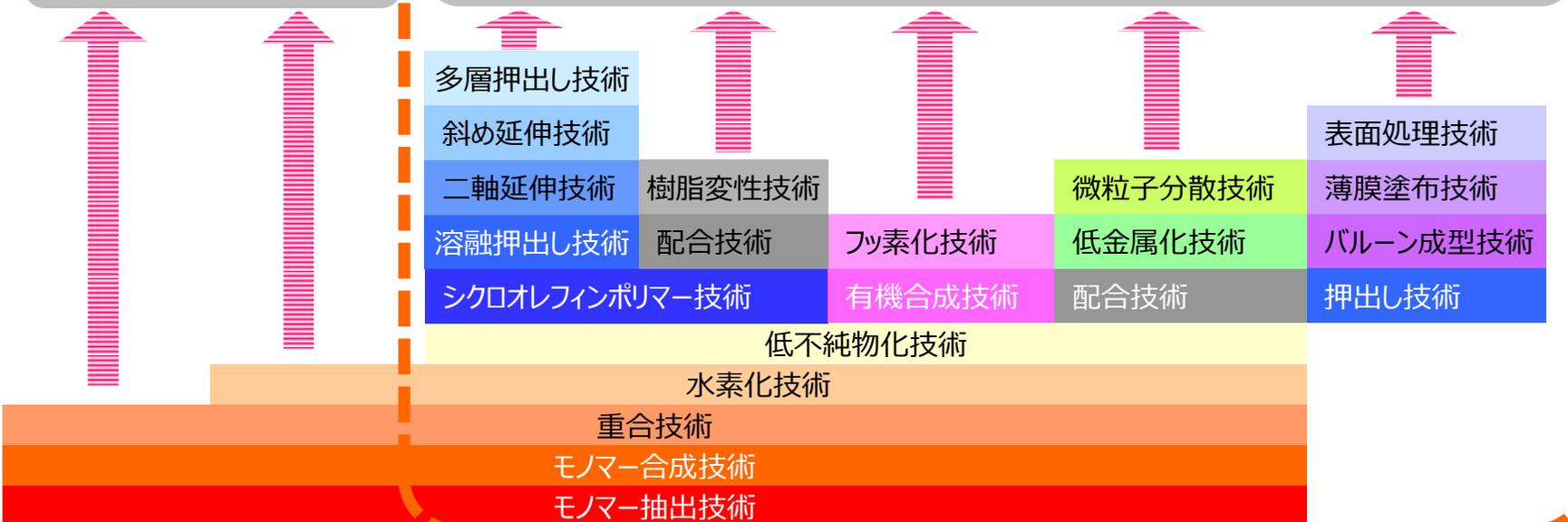
- ◆ オプト用：ゼオノアフィルム®
- ◆ エネルギー用部材
- ◆ メディカルデバイス
- ◆ 高機能素材：植物調整剤・カーボンナノチューブ

エラストマー素材事業

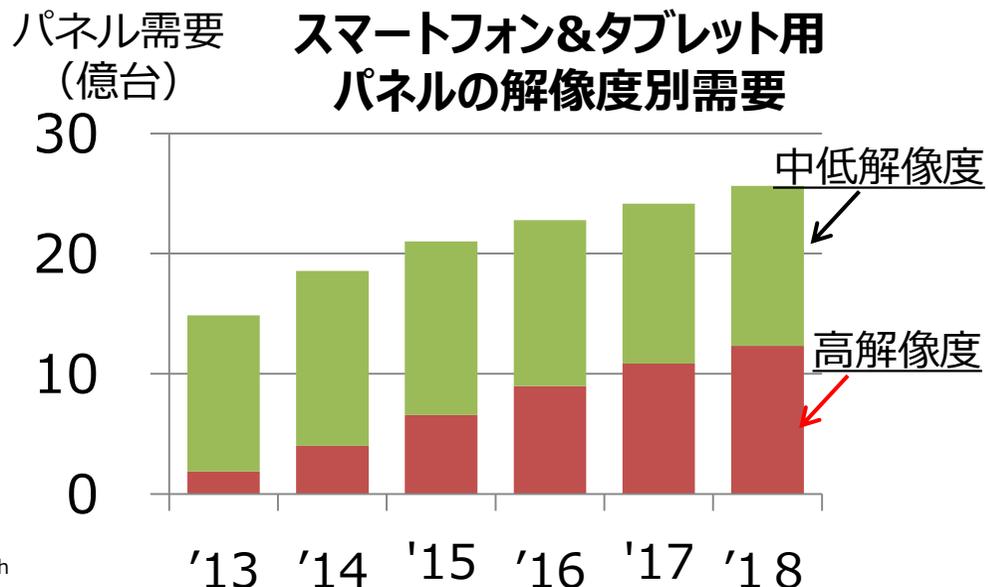
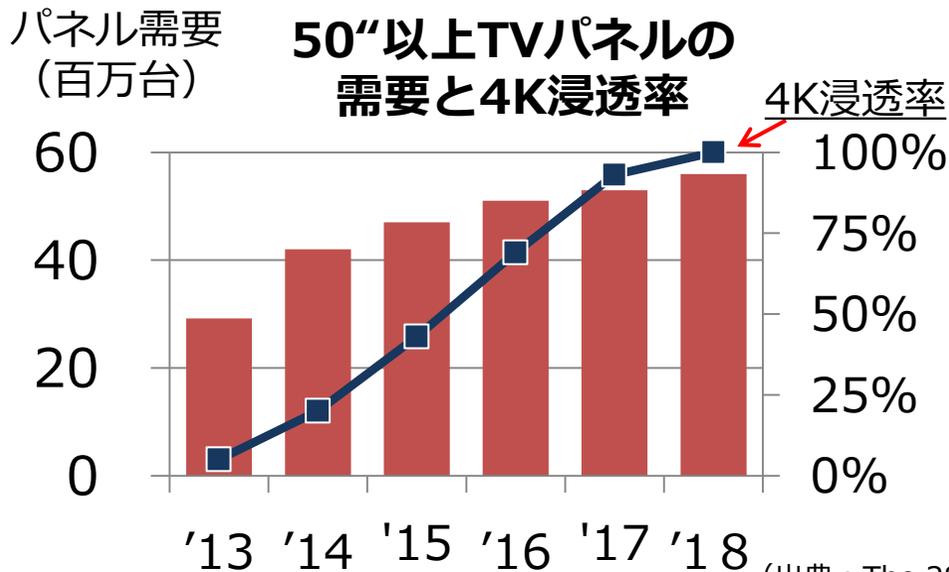
S-SBR	H-NBR
NBR	
AR	
SIS	
E-IR	
重合法トナー	

高機能材料事業の重点3事業分野

情報用部材			エネルギー用部材	医療デバイス
IPS用フィルム	塗布型有機絶縁膜	Low-K材	自動車用LiBバインダ	IABPバルーン・駆動装置
VA用位相差フィルム	有機EL用材料	エッチングガス	LiB用バインダ	圧センサIABP
有機EL用フィルム			耐熱セパレータ用スラリー	バイポーラ回転止血鉗子
			耐熱セパレータ用バインダ	EP用デフレクタブルシース
光学用樹脂・医療用樹脂			シール材	ERCP処置具



## TV向け、中小型向けともにゼオノアフィルム®の需要は拡大



**TV市場：大画面化・高精細化**  
50"以上TVの4K浸透率100%へ

**中小型市場：大画面化・高精細化**  
高解像度製品の成長著しい



**ゼオノアフィルム®の特長が活きる**

**氷見第6系列 (TV用) 投資決定**

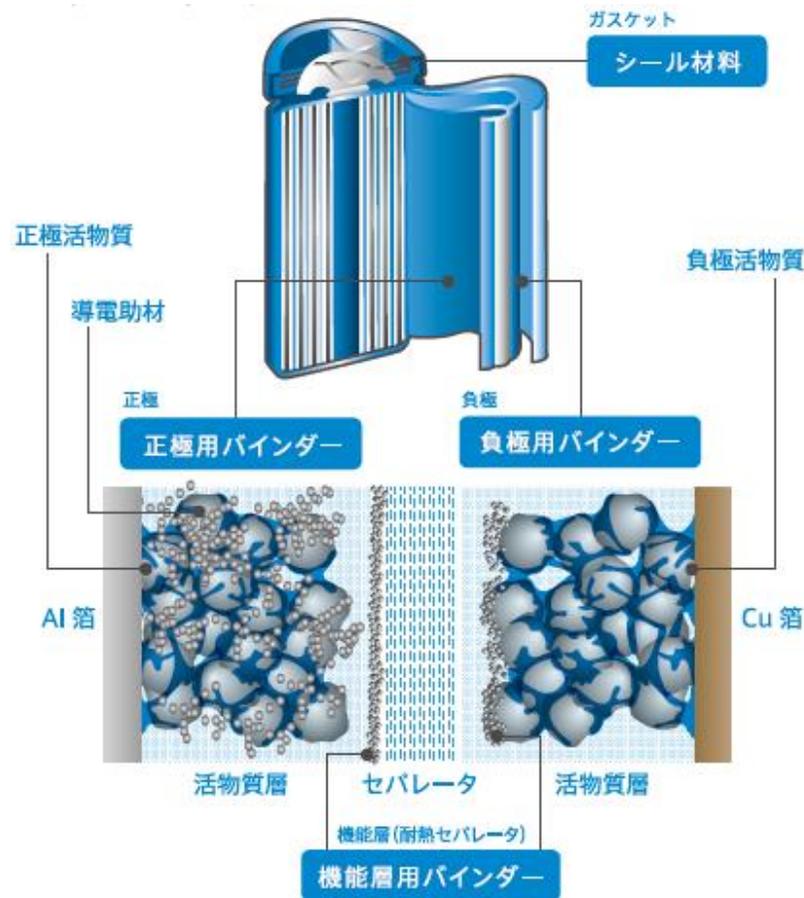
稼動年月：2017年1月

生産能力：2,400万㎡

**9月11日  
プレスリリース**

## エネルギー材料事業は、製品群を拡大させ、順調に事業拡大

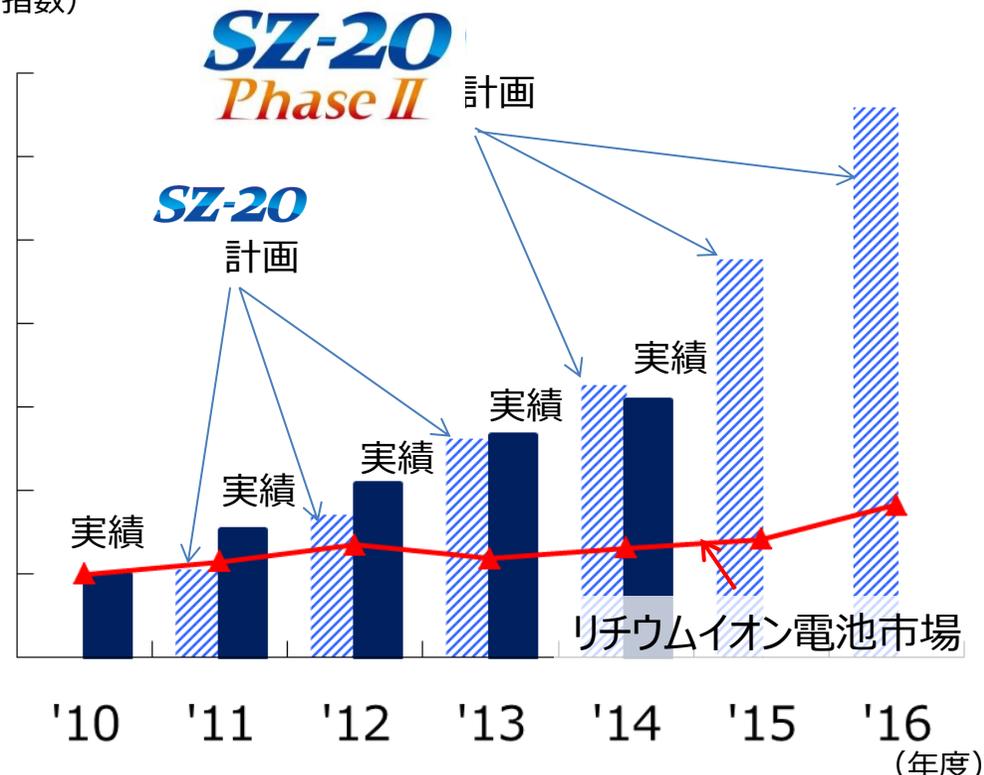
### ゼオンのリチウムイオン電池向け製品



### ゼオンの電池材料売上

売上高 (指数)

700  
600  
500  
400  
300  
200  
100  
0

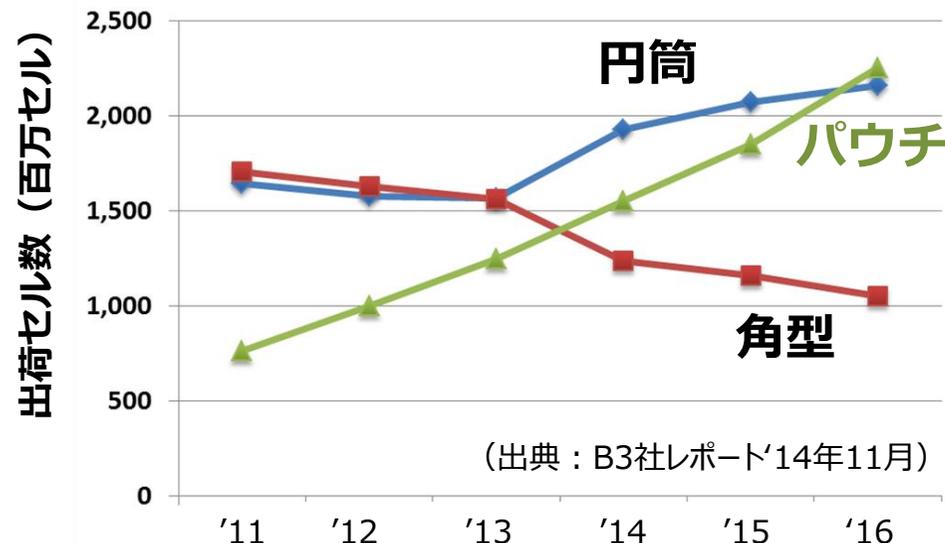


(指数: '10年度を100とした数字)

(市場データ出典: B3社レポート'14年11月)

## バインダー事業で培った技術を基に、市場要求に対して事業拡大を達成

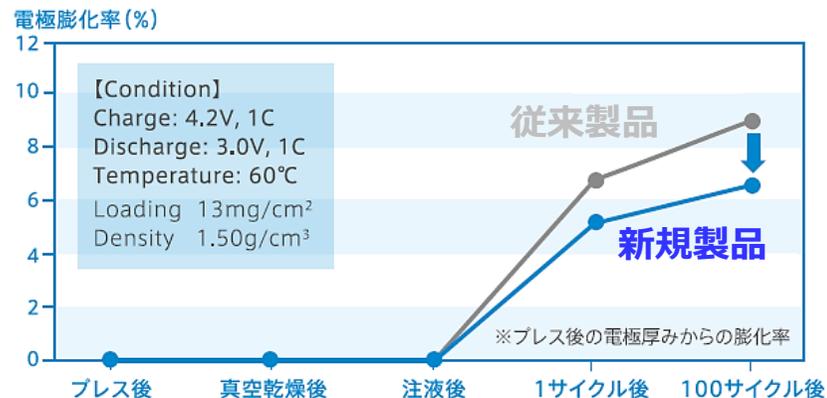
### モバイル用リチウムイオン電池形状別推移



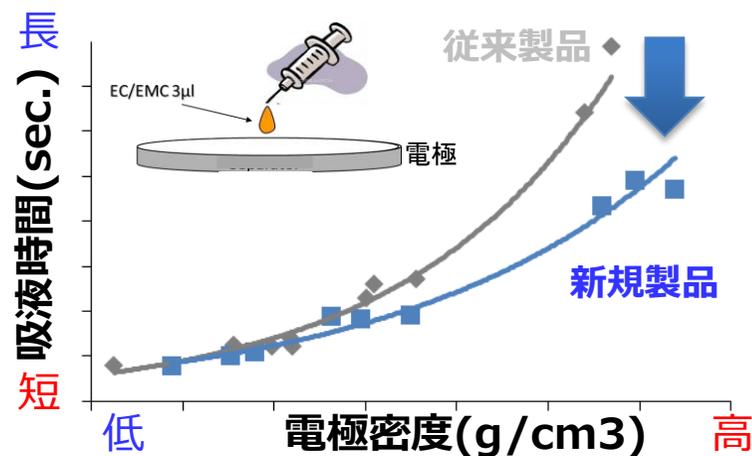
パウチセル（スマホ用）に対応した製品を市場に提案して事業拡大を図る。

- 製品の特長
- ① 電極膨らみの抑制
  - ② 電解液含浸性の向上 (高密度電極)

### ① 電極膨らみの抑制

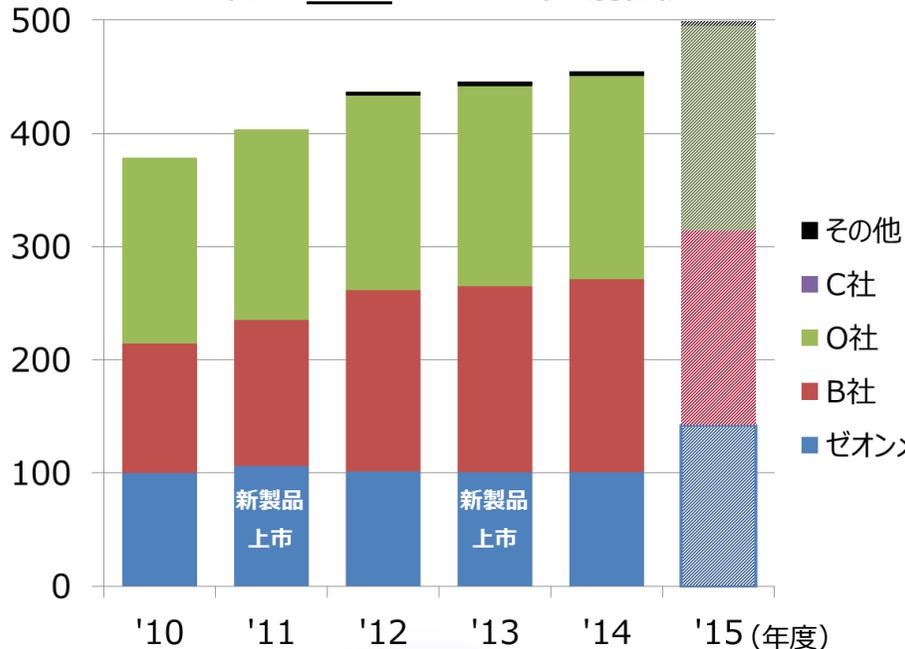


### ② 電解液含浸性の向上

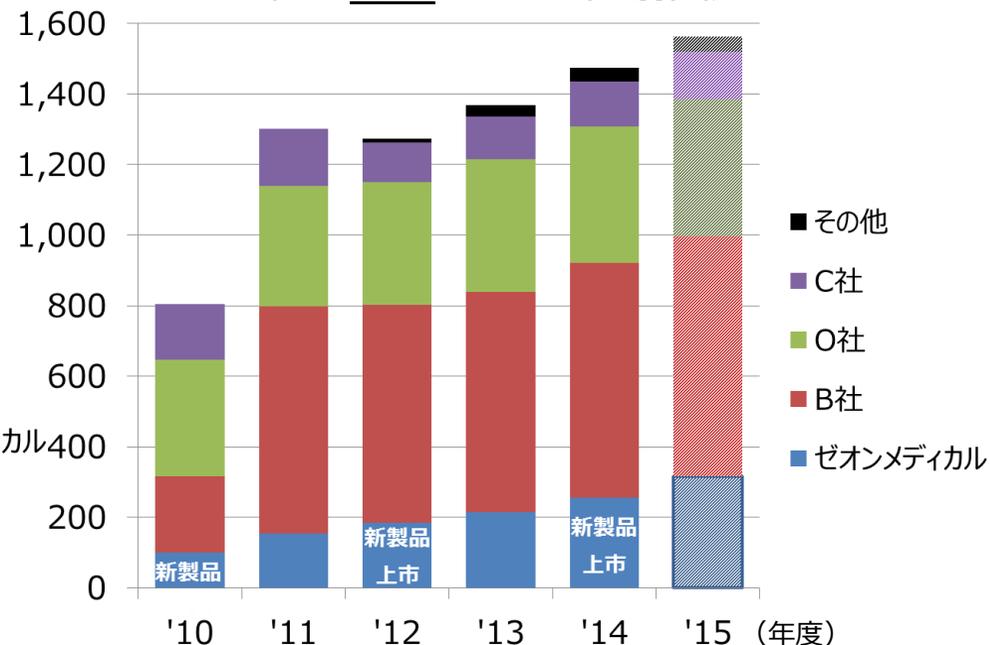


## 成長市場ニーズに応え、継続的新製品上市で、シェアアップを計画

(数量指数) 結石碎石デバイス市場推移



(数量指数) 結石採石デバイス市場推移



クラッシャーカテーテル  
(結石碎石デバイス)

(指数：2010年ゼオンメディカル数量を100)  
(出典：医療機器・用品年鑑2015年版  
(株式会社アールアンドディ))



石流しオフセット  
バルーンカテーテル  
(結石採石デバイス)

## ジャスモメート<sup>®</sup>液剤

(活性成分：プロヒドロジャスモン)

- 理化学研究所の植物の化学調節技術とゼオンのジャスミン香料製造技術から生まれた植物成長調整剤（農薬）
- 気候温暖化の影響で発生するうんしゅうみかんの浮皮発生を軽減

農林水産省『気候温暖化適応計画』  
(本年8月公表)



ジャスモメート<sup>®</sup>とジベレリンの混用による浮皮軽減技術が普及を加速すべき適応技術に選定

9月28日  
プレスリリース



「ジャスモメート<sup>®</sup>液剤」販売  
Meiji Seikaファルマ（株）  
協和発酵バイオ（株）

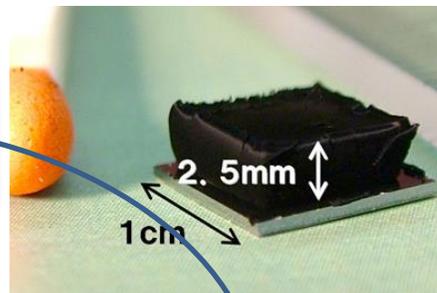
(出典:Meiji Seikaファルマ(株))

改善対象：うんしゅうみかんの浮皮



## (国立研究開発法人)産業技術総合研究所発 「スーパーグロースカーボンナノチューブ」

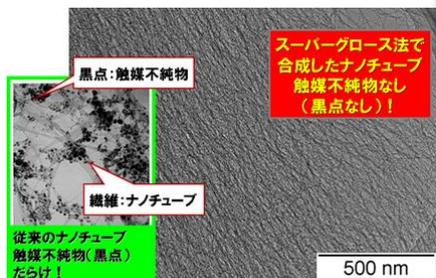
### 長尺



①長い

最大mm単位の長さ！

### 純度



②純度が高い

触媒不純物1%未満！

### 比表面積

③表面積が大きい

(比表面積：800m<sup>2</sup>/g以上)

炭素系繊維物質で最大！

## 多くの差別化特性を有する

‘15年下期 カーボンナノチューブ量産工場稼働  
既存事業との融合、新製品創出でSZ-20へ貢献

Sales/Revenue ↑



カーボンナノチューブ量産工場  
‘15年度下期稼働開始

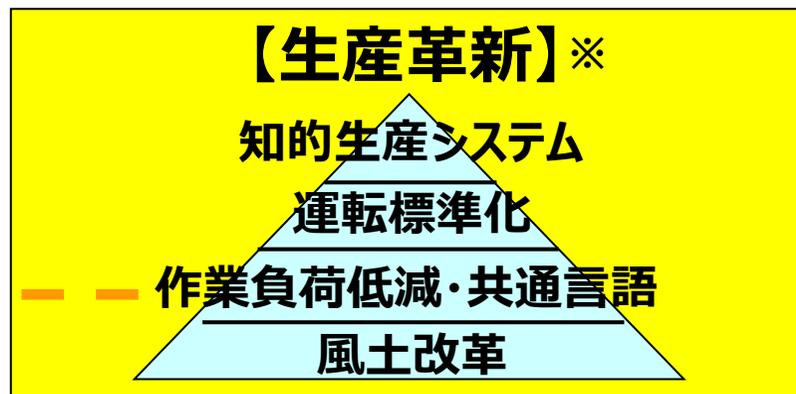
新製品創出

蓄電デバイス  
電子デバイス

既存事業との融合

新技術開発  
新規事業の強化





**革新・改善活動を継続**

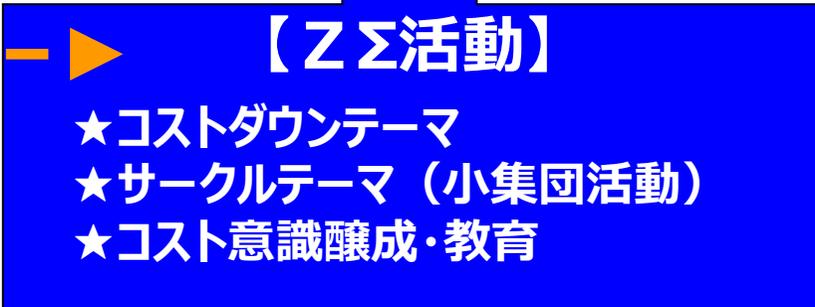
※生産革新：  
 ダイセル式生産革新手法

テーマ化

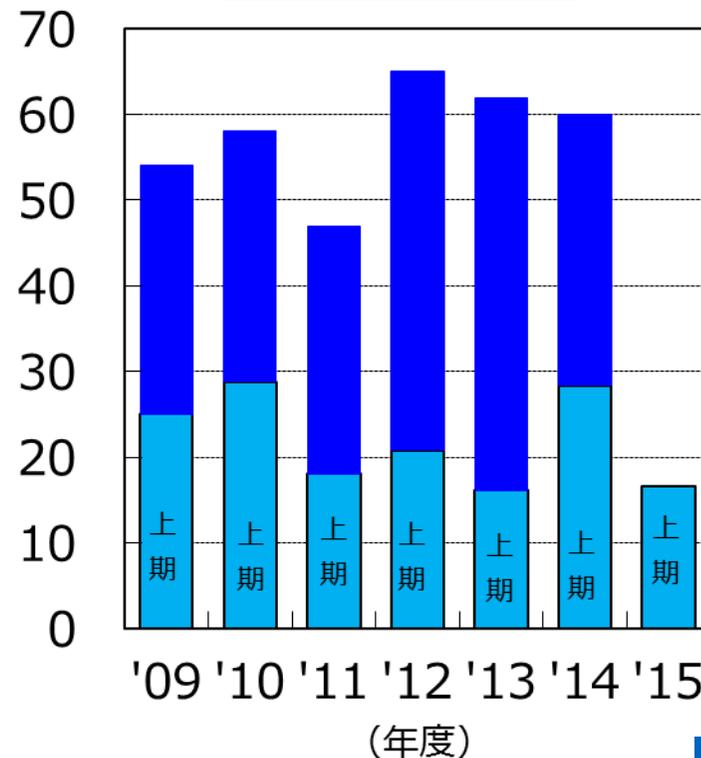
ゼオンのコスト競争力強化

トップダウンで推進

ボトムアップで活動

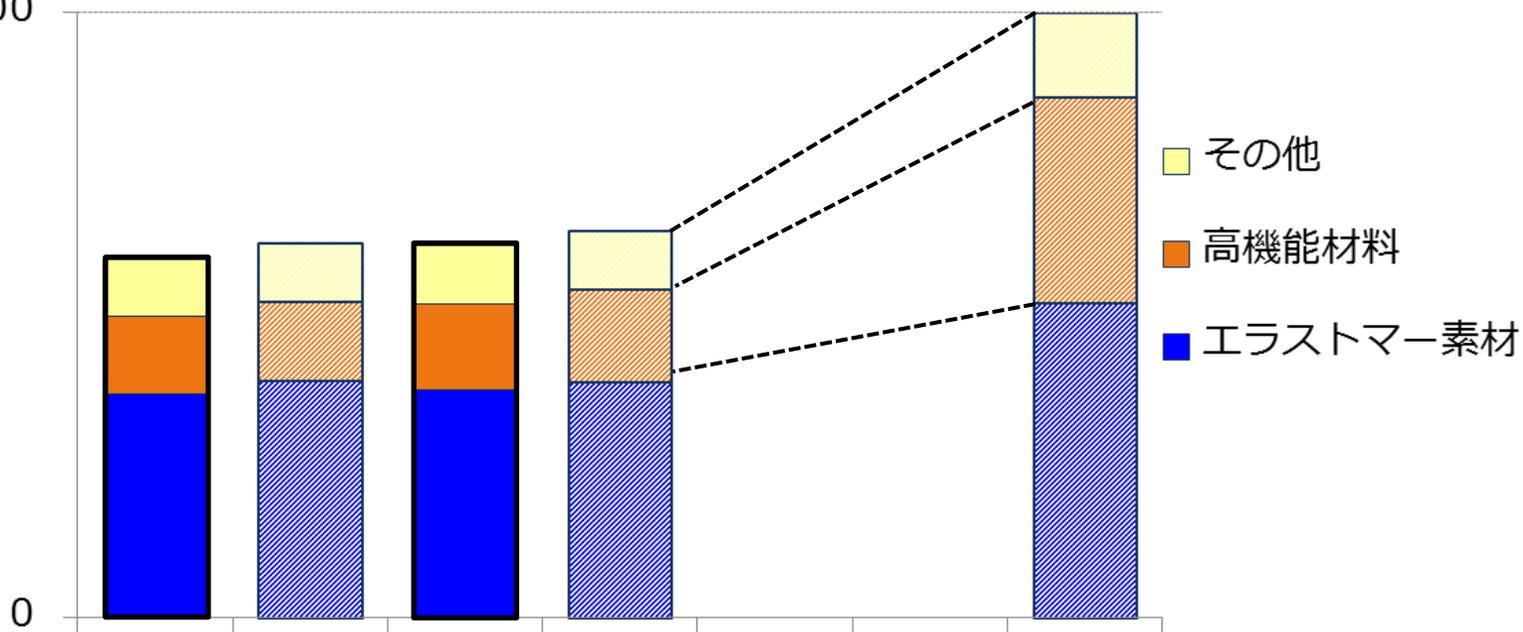


(億円) **ZΣ活動 効果額**



## 2020年度 連結売上高5,000億円 を目指す。

売上高 5,000  
(億円)



'13年度 実績	'14年度 目標	'14年度 実績	'15年度 予想
2,964	3,100	3,075	3,200
10.1%	8.1%	9.2%	10.0%

'20年度 目標
5,000 (億円)
10.0%

<b>連結売上高</b>
<b>連結営業利益率</b>

スピード

対話

社会貢献

－仲間との相互信頼－

# 以上

本資料に掲載されている当社の計画、見通しなどは現在入手可能な情報に基づき算出したものであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績は様々な要因により、異なる結果となる場合があります。

# ZEON

日本ゼオン株式会社

CSR統括部門 広報室

東京都千代田区丸の内1-6-2 新丸の内センタービル

Tel:03-3216-2747, Fax:03-3216-0501